

様式第 1－1（日本産業規格 A 列 4 番）

十公協第 3 号
令和 8 年 6 月 日

（案）

国土交通大臣 殿

氏名又は名称 十日町市地域公共交通活性化協議会
住 所 新潟県十日町市千歳町 3 丁目 3 番地
代 表 者 氏 名 会長 関口 芳史

地域公共交通計画認定申請書

地域公共交通計画のうち、地域公共交通確保維持事業に係る計画を別紙のとおり定めたので、関係書類を添えて申請します。

※本申請書に、記載すべき事項を全て記した地域公共交通計画を添付すること。

令和 8 年 6 月 25 日

十日町市公共交通活性化協議会

1. 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

公共交通利用者は、人口減少や少子高齢化、モータリゼーションの進展などによって減少傾向にある。また、新型コロナウイルス感染症による行動変容に伴う利用者の減少や、事業者の経営状況の悪化に伴う路線廃止や減便、運転手の高齢化など、公共交通を取り巻く環境は厳しさを増している。

このような中、自動車を運転しない高齢者や高校生などにとって、地域公共交通は重要な移動手段であり、今後も確保していかなければならない。また、高齢化の進行や運転免許証の返納など、今後はさらに公共交通サービスの必要性が高まるものと考えられる。

このため、地域公共交通確保維持事業により、広域交通（十日町市外との広域的な移動）及び地域間交通（十日町市中心部と中山間地域の移動）の役割を担う地域間幹線系統を確保・維持し、地域住民の交通手段の存続を図る必要があり、当協議会は、令和 6 年 2 月に、地域公共交通確保維持事業を含む十日町市地域公共交通計画を策定した。

2. 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果**（１）事業の目標**

地域間幹線系統である「長岡～十日町線」、「小千谷～十日町線」、「十日町～中里～津南線」、「十日町～宮中～津南線」及び「森宮野原駅～津南～清津峡～越後湯沢線」について、以下のとおり目標を設定する。

- ア それぞれの系統の利用者数について、前年を上回る。
- イ それぞれの系統の収支率について、前年を上回る。
- ウ それぞれの系統に係る十日町市の負担額について、前年を下回る。

（十日町市地域公共交通計画 P16～17、27、45 参照）

（２）事業の効果

地域間幹線系統を維持することにより、地域住民等の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保される。また、地域間幹線系統と地域内フィーダー系統のネットワークが連携することで、効果的・効率的な運行体系が実現できる。さらには、外出促進・地域活性化にもつながる。

3. 2. の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

以下の取組について、交通事業者と十日町市が連携を図りながら実施する。

- ・ 運行内容の見直しや他の公共交通サービスとの乗継ダイヤの調整（交通事業者、十日町市）
- ・ 1日乗り放題券の活用による輸送人員の拡大（交通事業者）
- ・ 運行内容の変更等に伴うデジタル公共交通マップの更新（十日町市）

（十日町市地域公共交通計画 P51、54、58 参照）

4. 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者

表1を添付

【表1の概要】

（単位：千円）

	事業者数	系統数	国庫補助申請額
R9 年度補助（R8.10～R9.9 運行）	2	5	17,113
R10 年度補助（R9.10～R10.9 運行）	2	5	17,113
R11 年度補助（R10.10～R11.9 運行）	2	5	17,113

- ① 予定している時刻表・系統図
別紙を添付（系統図）

- ② 運行予定者決定の流れ

- 市内乗合バス事業者へ本計画に登載を希望する系統について、調査を実施（市ホームページを通じて周知）
- 以下の点から現在運行しているバス事業者を運行事業者に決定
 - ・ バス事業者は、1つの事業者が継続して運行することで地域の交通手段を安定的に確保できるとともに、雇用面も含め地域経済の安定に資すると考えられる。
 - ・ 当該系統を現に運行している事業者は、当該系統の運行に関する知識・経験を有し、地域住民の信頼を得られており、安全・安心な輸送が期待できる。
 - ・ 運行系統の近隣に事業所を有しているため、大雪など不測の事態にも迅速に対応でき、円滑な運行が期待できる。

- ③ 輸送量が15人～150人/日と見込んだ根拠となる算出式
「表1－5」を添付（平均乗車密度算定表）

5. 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

表2を添付

6. 2. の目標・効果の評価手法及び測定方法

交通事業者・十日町市保有のデータによるモニタリング・評価を実施

7. 別表 1 の補助対象事業の基準ホただし書に基づき、協議会が平日 1 日当たりの運行回数が 3 回以上で足りると認めた系統の概要 【地域間幹線系統のみ】
表 3 を添付
8. 別表 1 の補助対象事業の基準ニに基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧 【地域間幹線系統のみ】
表 4 を添付
9. 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項 【地域間幹線系統のみ】
「別紙 生産性向上の取組」のとおり
10. 地域公共交通確保維持改善事業を行う地域の概要 【地域内フィーダー系統のみ】
該当なし
11. 車両の取得に係る目的・必要性 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし
12. 車両の取得に係る定量的な目標・効果 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
(1) 事業の目標
該当なし
(2) 事業の効果
該当なし
13 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者又は地方公共団体、要する費用の総額、負担者とその負担額 【車両減価償却費等国庫補助金・公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし
14. 老朽更新の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策） 【公有民営方式車両購入費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし

15. 貨客混載の導入に係る目的・必要性 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし
16. 貨客混載の導入に係る定量的な目標・効果 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
(1) 事業の目標
該当なし
(2) 事業の効果
該当なし
17. 貨客混載の導入に係る計画の概要、要する費用の総額、内訳、負担者及び負担額 【貨客混載導入経費国庫補助金を受けようとする場合のみ】
該当なし
18. 協議会の開催状況と主な議論
○ 令和6年2月6日（書面開催） ・ 十日町市地域公共交通計画（案）について →計画について、承認が得られた。 ○ 令和8年6月25日（書面開催）※予定 ・ 地域間幹線系統確保維持費国庫補助金（令和9事業年度分）に係る地域公共交通計画認定申請書（案）について ・ 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金（令和9事業年度分）に係る地域公共交通計画認定申請書（案）について →それぞれの申請書について、<u>（協議後、結果を記載）</u>。
19. 利用者等の意見の反映状況
令和8年6月25日（※予定）の書面協議の結果、 <u>（協議後、結果を記載）</u> 。

【本計画に関する担当者・連絡先】

（住 所）新潟県十日町市千歳町3丁目3番地
（所 属）総務部企画政策課
（氏 名）津端 圭佑
（電 話）025-757-3193
（e-mail）t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域間幹線系統)

令和9年度

都道府県 (市区町 村)	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	確保維持事 業に要する 国庫補助額 (千円)	特 例 措 置
新潟県 (十日町 市)	越後交通株式会社	E13 長岡～十日町	5,212.0	
		E25 小千谷～十日町	4,180.0	
	事業者計 2系統		9,392	
	南越後交通バス株 式会社	南越 2 十日町～中里～津南	3,622.0	
		南越 3 十日町～宮中～津南	204.5	
		南越 4 湯沢～森宮野原	3,895.0	
	事業者計 3系統		7,721	
	合 計 5系統		17,113	

※令和10年度、令和11年度につい
ては、令和8年度事業から土日・祝
日の日数による運行回数等の違い
を除き、変更がないため省略

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域間幹線系統用)

事業者名	越後交通株式会社	令和9年度
------	----------	-------

※令和7年度、令和8年度については、令和6年度事業から 土日・祝日の日数による運行回数等の違いを除き、変更がないため省略

1. 申請事業者の概要

(1) 基準期間: R7年度実績 (R6.10.1～R7.9.30)

補助対象期間の 前々年度(基準期間※)の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	1,041,117 千円	営業外収益	7,248 千円	経常収益(イ)	1,048,365 千円
	営業費用	1,765,980 千円	営業外費用	14,466 千円	経常費用(ロ)	1,780,446 千円
	営業損益	▲ 724,863 千円	営業外損益	▲ 7,218 千円	経常損益	▲ 732,081 千円
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)	4,518,348.1 km				経常収支率	58.88 %

(2) 基準期間の前年度: R6年度実績 (R5.10.1～R6.9.30)

基準期間の前年度の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	997,486 千円	営業外収益	7,435 千円	経常収益(イ)	1,004,921 千円
	営業費用	1,816,264 千円	営業外費用	12,669 千円	経常費用(ロ)	1,828,933 千円
	営業損益	▲ 818,778 千円	営業外損益	▲ 5,234 千円	経常損益	▲ 824,012 千円
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ')	4,858,308.4 km				経常収支率	54.94 %

(3) 基準期間の前々年度: R5年度実績 (R4.10.1～R5.9.30)

基準期間の前々年度の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	985,300 千円	営業外収益	4,930 千円	経常収益(イ)	990,230 千円
	営業費用	1,773,746 千円	営業外費用	14,752 千円	経常費用(ロ)	1,788,498 千円
	営業損益	▲ 788,446 千円	営業外損益	▲ 9,822 千円	経常損益	▲ 798,268 千円
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ'')	5,111,344.8 km				経常収支率	55.36 %

(補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等)

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行 キロ当たり経常費用 (基準期間の前々年度) $\text{ロ}'' \div \text{ハ}'' = \text{a}$	補助対象事業者の実車走行キ ロ当たり経常費用 (基準期間の前年度) $\text{ロ}' \div \text{ハ}' = \text{b}$	補助対象事業者の実車走行 キロ当たり経常費用 (基準期間) $\text{ロ} \div \text{ハ} = \text{c}$
羽越	349円.90銭	376円.45銭	394円.04銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実 車走行キロ当たり経常 費用 $(\text{a} + \text{b} + \text{c}) / 3 = \text{ニ}$	地域キロ当たり 標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常収益 $\text{イ} \div \text{ハ} = \text{ト}$
羽越	373円46銭	424.07	373円46銭	232円02銭

3. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

(1)系統概要

補助ブ ロック名	申請 番号	特 例 措 置	運行系統名	運行系統			計画運行日 数		計画運行回数	計画平均乗 車密度	計画輸送量	系統キロ程 (全体キロ)		地域公共交通再編事業を 実施する区域におけるキロ 程		系統キロ程と 地域公共交 通再編事業 を実施する 区域におけ るキロ程との 比率	補助ブロック外 乗入部分のキロ程		同一補助ブロック 都道府県外乗入 部分のキロ程		他路線との競合 部分に係るキロ程		他系統との 競合率	補助ブロック外乗 入部分、同一補助 ブロック都道府県 外乗入部分及び 他路線との競合 部分以外のキロ 程の比率	
				起点	主な 経由地	終点		()		チ	オ	オ÷チ=ク	リ	ヌ	ル	ル÷チ	(チー(リ+ヌ+ ル))÷チ=ヲ								
羽越	(E13)		長岡～十日町	長岡駅前	小千谷・十日 町病院	十日町車庫 前	365	日	2182.0 (5.9)	回	5.5	32.4人	往 49.1km 復 49.1km	49.1km	往 0.0km 復 0.0km	0.000	0.000	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	往 34.6km 復 34.6km	34.6km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	0.000	% 29.531
羽越	(E25)		小千谷～十日 町	小千谷車庫 前	千手	十日町車庫 前	365	日	1936.0 (5.3)	回	4.7	24.9人	往 34.7km 復 35.6km	35.1km	往 0.0km 復 0.0km	0.000	0.000	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	往 18.1km 復 18.1km	18.1km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	0.000	% 48.433
合計			2系統										往 83.8km 復 84.7km	84.2km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km		往 0.0km 復 0.0km	0.0km	往 52.7km 復 52.7km	52.7km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km		

合計 シート の申 請番 号	全体キロに対 する市町村 内のキロ
E13	往復 14.50
E25	往復 16.60
	17.50

(2)補助対象経費の算定

補助ブ ロック名	申請 番号	特 例 措 置	補助ブロック外 乗入部分及び 同一補助ブロッ ク都道府県外乗 入部分以外の キロ程の比率 (チー(リ+ヌ))÷チ =ヲ	計画実車走行 キロ ワ	補助対象 経常費用 の見込額 ヘ×ワ以下の 額:カ	補助対象系統のキロ当たり経常収益									補助対象 経常収益 の見込額 ノ×ワ以上の 額:ヨ	補助対象経常 収益を控除した 額 カーヨ=タ	補助対象経費 の限度額 カ×9/20=レ	タ又はレのうちい ずれか少ないほう の額 ソ	
						基準期間の前々年度			基準期間の前年度			基準期間							
						経常収益 ヤ”	実車走行 キロ マ”	補助対象系 統の実車走行 キロ当たり 経常収益 ヤ”÷マ”=d	経常収益 ヤ’	実車走行 キロ マ’	補助対象系 統の実車走行 キロ当たり 経常収益 ヤ’÷マ’=e	経常収益 ヤ	実車走行 キロ マ	補助対象系 統の実車走行 キロ当たり 経常収益 ヤ÷マ=f					
羽越	(E13)		29.531%	210,040.2km	78,441,613 円	150円.10銭	42,184,982 円	277,811.8 km	151円.84銭	38,650,489 円	279,663.6 km	138円.20銭	39,128,743 円	244,138.2 km	160円.27銭	31,527,034 円	46,914,579 円	35,298,725 円	35,298,725 円
羽越	(E25)		48.433%	136,100.8km	50,828,204 円	130円.45銭	18,899,252 円	160,242.3 km	117円.94銭	21,909,156 円	161,268.2 km	135円.85銭	21,004,767 円	152,691.6 km	137円.56銭	17,754,349 円	33,073,855 円	22,872,691 円	22,872,691 円
合計				346,141.0km	129,269,817 円		61,088,352 円	438,064.3km		60,559,729 円	440,931.8km		60,133,510 円	396,829.8km		49,281,383 円	79,988,434 円	58,171,416 円	58,171,416 円

合計 シート の申 請番 号
E13
E25

(3)負担者及び負担割合

補助ブ ロック名	申請 番号	特 例 措 置	ソのうち補助ブロック外乗入部 分、同一補助ブロック都道府県 外乗入部分及び他路線との競 合部分以外に係るもの	ソのうち補助ブロック外乗 入部分及び同一補助ブ ロック都道府県外乗入部分 以外に係るもの	計画平均 乗車密度 が5人 未満の路線 ツ×みなし運行回数／ ①計画運行回数＝ネ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2＝ラ	経常費用から 経常収益を控除 した額 ニ×ワ－ヨ＝ム	損失額から国庫補 助額を控除した額 ム－ラ＝ウ	ウの負担者とその負担割合								
										新潟県		市町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」の具 体的概要
										負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
羽越	(E13)		10,424,066 円	10,424,066 円	円	10,424千円	5,212.0千円	46,914,579 円	41,702,579 円	5,212,000 円	12.5%	3,418,515 円	8.2%	33,060,235 円	79.3%	11,829 円	0.0%	国、県、長岡市、小 千谷市
羽越	(E25)		11,077,930 円	11,077,930 円	8,360,701 円	8,360千円	4,180.0千円	33,073,855 円	28,893,855 円	4,180,000 円	14.5%	4,940,735 円	17.1%	17,055,195 円	59.0%	2,717,925 円	9.4%	国、県、小千谷市
合計			21,501,996 円	21,501,996 円	8,360,701 円	18,784千円	9,392千円	79,988,434 円	70,596,434 円	9,392,000 円	13.3%	8,359,250 円	11.8%	50,115,429 円	71.0%	2,729,755 円	3.9%	

合計 シート の申 請番 号	全体キロに対 する市町村 内のキロ割 合
E13	29.531%
E25	48.433%

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域間幹線系統用)

事業者名	南越後交通バス株式会社	令和9年度
------	-------------	-------

※令和10年度、令和11年度については、令和9年度事業から 土日・祝日の日数による運行回数等の違いを除き、変更がないため省略

1. 申請事業者の概要

(1) 基準期間: R7年度実績 (R6.10.1～R7.9.30)

補助対象期間の 前々年度(基準期間※)の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	156,865 千円	営業外収益	419 千円	経常収益(イ)	157,284 千円
	営業費用	329,721 千円	営業外費用	1,283 千円	経常費用(ロ)	331,004 千円
	営業損益	▲ 172,856 千円	営業外損益	▲ 864 千円	経常損益	▲ 173,720 千円
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)	875,618.4 km				経常収支率	47.51 %

(2) 基準期間の前年度: R6年度実績 (R5.10.1～R6.9.30)

基準期間の前年度の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	149,508 千円	営業外収益	743 千円	経常収益(イ)	150,251 千円
	営業費用	326,147 千円	営業外費用	986 千円	経常費用(ロ)	327,133 千円
	営業損益	▲ 176,639 千円	営業外損益	▲ 243 千円	経常損益	▲ 176,882 千円
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ')	956,181.8 km				経常収支率	45.92 %

(3) 基準期間の前々年度: R5年度実績 (R4.10.1～R5.9.30)

基準期間の前々年度の 損益状況	乗合バス事業					
	営業収益	149,532 千円	営業外収益	8,447 千円	経常収益(イ)	157,979 千円
	営業費用	344,637 千円	営業外費用	1,035 千円	経常費用(ロ)	345,672 千円
	営業損益	▲ 195,105 千円	営業外損益	7,412 千円	経常損益	▲ 187,693 千円
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ'')	1,062,956.0 km				経常収支率	45.70 %

(補助対象事業者の「基準期間※を最終年度とする連続した過去3年間」における実車走行キロ当たり経常費用等)

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行 キロ当たり経常費用 (基準期間の前々年度) $\text{ロ}'' \div \text{ハ}'' = \text{a}$	補助対象事業者の実車走行キ ロ当たり経常費用 (基準期間の前年度) $\text{ロ}' \div \text{ハ}' = \text{b}$	補助対象事業者の実車走行 キロ当たり経常費用 (基準期間) $\text{ロ} \div \text{ハ} = \text{c}$
羽越	325円.19銭	342円.12銭	378円.02銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実 車走行キロ当たり経常 費用 $(\text{a} + \text{b} + \text{c}) / 3 = \text{ニ}$	地域キロ当たり 標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常収益 $\text{イ} \div \text{ハ} = \text{ト}$
羽越	348円44銭	424円07銭	348円44銭	179円62銭

3. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

(1)系統概要

補助ブ ロック名	申請 番号	特 例 措 置	運行系統名	運行系統			計画運行日 数		計画運行回数 ()	計画平均乗 車密度	計画輸送量	系統キロ程 (全体キロ)		地域公共交通再編事業を 実施する区域におけるキロ 程		系統キロ程と 地域公共交 通再編事業 を実施する 区域にお けるキロ程との 比率	補助ブロック外 乗入部分のキロ程		同一補助ブロック 都道府県外乗入 部分のキロ程		他路線との競合 部分に係るキロ程		他系統との 競合率	補助ブロック外乗 入部分、同一補助 ブロック都道府県 外乗入部分及び 他路線との競合 部分以外のキロ 程の比率	
				起点	主な 経由地	終点																			
												①＝カッコ内	②	①×②＝③	チ	オ	オ÷チ＝ク	リ	ヌ	ル	ル÷チ	(チー(リ＋ヌ＋ ル))÷チ＝ヲ			
羽越	南越2		十日町～中里 ～津南	十日町車庫前	中里	津南営業所前	365	日	2887.5 (7.9)	回	8.0	63.2人	往 20.3km (平均) 復 19.4km	19.8km	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	% 0.000	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	往 5.5km (平均) 復 5.5km	5.5km	往 0.0km (平均) 復 0.0km	0.0km	% 0.000	% 72.222
羽越	南越3		十日町～宮中 ～津南	十日町車庫前	宮中	津南営業所前	365	日	1084.0 (4.0)	回	11.2	44.8人	往 21.8km 復 20.9km	21.3km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	% 0.000	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	往 5.5km 復 5.5km	5.5km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	% 0.000	% 74.178
羽越	南越4		湯沢～森宮野 原	湯沢車庫前	清津峡入口	森宮野原駅前	365	日	1460.0 (3.9)	回	5.1	19.8人	往 37.4km 復 37.4km	37.4km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	% 0.000	往 0.7km 復 0.7km	0.7km	往 19.7km 復 19.7km	19.7km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km	% 0.000	% 45.454
合計			3系統										往 79.5km 復 77.7km	78.5km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km		往 0.7km 復 0.7km	0.7km	往 30.7km 復 30.7km	30.7km	往 0.0km 復 0.0km	0.0km		

合計 シート の申 請番 号	全体キロに対 する市町村 内のキロ
南越2	往復 14.8
南越3	往復 13.9
南越4	往復 16.3
	往復 15.4
	往復 17.7
	往復 17.7

(2)補助対象経費の算定

補助ブ ロック名	申請 番号	特 例 措 置	補助ブロック外 乗入部分及び 同一補助ブロッ ク都道府県外乗 入部分以外の キロ程の比率 (チー(リ+ヌ))÷チ ＝ヲ	計画実車走 行 キロ ワ	補助対象 経常費用 の見込額 ヘ×ワ以下の 額:カ	補助対象系統のキロ当たり経常収益									補助対象 経常収益 の見込額 ノ×ワ以上の 額:ヨ	補助対象経常 費用から経常 収益を控除した 額 カーヨ＝タ	補助対象経費 の限度額 カ×9/20＝レ	タ又はレのうちい ずれか少ないほう の額 ソ	
						基準期間の前々年度			基準期間の前年度			基準期間							
						経常収益 ヤ"	実車走行 キロ マ"	補助対象系 統の実車走 行キロ当たり 経常収益 ヤ"÷マ"＝d	経常収益 ヤ'	実車走行 キロ マ'	補助対象系 統の実車走 行キロ当たり 経常収益 ヤ'÷マ'＝e	経常収益 ヤ	実車走行 キロ マ	補助対象系 統の実車走 行キロ当たり 経常収益 ヤ÷マ＝f					
羽越	南越 2		72.222%	114,735.9km	39,978,576 円	261円.01銭	30,394,859 円	129,599.5 km	234円.52銭	31,020,709 円	121,154.3 km	256円.04銭	33,962,533 円	116,117.8 km	292円.48銭	29,947,217 円	10,031,359 円	17,990,359 円	10,031,359 円
羽越	南越 3		74.178%	46,286.8km	16,128,172 円	336円.52銭	15,821,578 円	52,797.4 km	299円.66銭	16,197,201 円	50,183.1 km	322円.76銭	18,468,723 円	47,702.9 km	387円.16銭	15,576,433 円	551,739 円	7,257,677 円	551,739 円
羽越	南越 4		45.454%	109,312.0km	38,088,673 円	156円.20銭	17,865,366 円	116,800.0 km	152円.95銭	18,289,563 円	117,120.0 km	156円.16銭	18,529,770 円	116,160.0 km	159円.51銭	17,074,534 円	21,014,139 円	17,139,902 円	17,139,902 円
合計				270,334.7km	94,195,421 円		64,087,235 円	299,221.2km		65,507,553 円	288,457.4km		70,961,026 円	279,980.7km		62,598,184 円	31,597,237 円	42,387,938 円	27,723,000 円

合計 シート の申 請番 号
南越2
南越3
南越4

(3)負担者及び負担割合

補助ブ ロック名	申請 番号	特 例 措 置	ソのうち補助ブロック外乗入部 分、同一補助ブロック都道府県 外乗入部分及び他路線との競 合部分以外に係るもの ソ×ヲ＝ツ	ソのうち補助ブロック外乗 入部分及び同一補助ブ ロック都道府県外乗入部分 以外に係るもの ソ×ヲ'＝ツ'	計画平均 乗車密度 が5人 未満の路線 ツ×みなし運行回数ノ ①計画運行回数＝ネ	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2＝ラ	経常費用から 経常収益を控除 した額 ニ×ワ－ヨ＝ム	損失額から国庫補 助額を控除した額 ム－ラ＝ウ	ウの負担者とその負担割合								
										新潟県		市町村		その他の者		事業者自己負担		「その他の者」の具 体的概要
										負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
羽越	南越 2		7,244,848 円	7,244,848 円	円	7,244千円	3,622.0千円	10,031,359 円	6,409,359 円	3,622,000 円	56.5%	0 円	0.0%	2,786,511 円	43.5%	848 円	0.0%	国、県、津南町
羽越	南越 3		409,268 円	409,268 円	円	409千円	204.5千円	551,739 円	347,239 円	204,500 円	58.9%	0 円	0.0%	142,470 円	41.0%	269 円	0.1%	国、県、津南町
羽越	南越 4		7,790,771 円	7,790,771 円	円	7,790千円	3,895.0千円	21,014,139 円	17,119,139 円	3,895,000 円	22.8%	1,833,521 円	10.7%	11,068,988 円	64.7%	321,630 円	1.9%	国、県、南魚沼市、 湯沢町、津南町、栄 村
合計			15,444,887 円	15,444,887 円	0 円	15,443千円	7,721千円	31,597,237 円	23,875,737 円	7,721,500 円	32.3%	1,833,521 円	7.7%	13,997,969 円	763.4%	322,747 円	1.4%	

合計 シート の申 請番 号	全体キロに対 する市町村 内のキロ割 合
南越2	72.222%
南越3	74.178%
南越4	47.326%

事業者名	越後交通株式会社	
運行計画担当部門	(担当部門の名称) 運輸営業部	(責任者役職・氏名) 次長 佐山 尚生
補助金担当部門	(担当部門の名称) 運輸営業部 乗合バス課	(責任者役職・氏名) 松岡 浩太

運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表（令和 7 年度）

実態調査日 令和6年10月1日～令和7年9月30日 通年実施

運行系統							年間輸送実績					経常収益			経常費用	平均乗車密度算定			輸送量 (A) × (G)	市町村による回数券購入等の有無	備 考
申請 番号	運 行 系統名	起点	主 な 経由地	終点	キロ程 (km)	運行 回数 (A) (回)	輸送人員 (人)	1 人平均 乗車キロ (km)	輸 送 人キロ (人・km)	運送収入 (B) (円)	実車走行 キ ロ (C) (km)	運送雑収 (D) (円)	営業外 収 益 (E) (円)	計 (B) + (D) + (E)	1 系統当り 経常費用 (円)	運賃改定前適用 の平均賃率 × 日数 運賃改定後適用 の平均賃率 × 日数 総適用日数	平 均 賃 率 (F) (円)	平均乗車 密 度 (B) / (C) / (F) (G)			
第E13号	長岡～十日町	長岡駅前	小千谷・十日町	十日町車庫前	49.1	6.9	17,292	22.6	390,809.8	11,362,941	72,096.5	112,194	79,974	11,555,109	28,408,885	$(26.97 \times 151 + 29.01 \times 214) / 365$	28.16	5.5	37.9	有・ 無	
第E25号	小千谷～十日町	小千谷車庫前	千手	十日町車庫前	35.1	5.9	18,244	19.0	346,631.1	10,004,052	73,953.1	98,777	70,410	10,173,239	29,140,488	$(26.97 \times 151 + 29.86 \times 214) / 365$	28.66	4.7	27.7	有・ 無	
合計					84.2		35,536		737,441	21,366,994	146,049.6	210,971	150,384	21,728,348	57,549,374						

【記載要領】

- この書類は、補助対象期間（補助金交付要綱第 5 条で定める期間）の前々年度の実績について、補助対象期間の末日現在における状態に応じて、運行系統ごとに作成すること（補助対象系統のみ記載すること）。
- 申請番号は、生活交通確保維持改善計画認定申請書の申請番号と同一のものとすること。
- 起点及び終点は停留所名をもって記載し、主な経由地は他の運行系統と区別できる停留所名をもって記載し、キロ程は小数点以下第 1 位まで記載すること。
- 運行回数は、補助対象期間の前々年度中における 1 日の平均を小数点第 1 位（第 2 位以下切り捨て）まで算出して記載すること。なお 1 往復を運行回数 1 回とし、循環系統の場合は、1 循環で運行回数 1 回とする。
- 1 人平均乗車キロは、運行系統ごとに実態調査に基づいて記載すること。
- 輸送人キロは、輸送人員 × 1 人平均乗車キロにより算出すること。
- 運送収入は、当該運行系統の補助対象期間の前々年度の運送収入について、原則として年 1 回以上実態調査を実施し、その結果により算出すること。また、実態調査日についても記載すること。
- 実車走行キロは、小数点第 1 位（第 2 位以下切り捨て）まで算出して記載すること。
- 1 系統当たり経常費用は、補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用に当該系統の実車走行キロを乗じたものとする。
- 平均賃率は、停留所相互間総運賃額 ÷ 停留所相互間総キロにより銭単位まで算出すること（銭未満切捨て）。ただし、補助対象期間中の前々年度に運賃改定があった場合の当該運行系統の平均賃率は、表中の計算式により算出すること。なお、この場合において、スト及び積雪等の理由によりバスが運行されなかった日は適用日数から除くものとする。
- 平均乗車密度は (B) ÷ (C) ÷ (F) と連算し、その値について、小数点第 1 位（第 2 位以下切り捨て）まで算出すること。
- 備考欄には、補助対象期間の前々年度中に運行回数の変更があった場合、スト及び積雪等の理由によりバスが運行されなかった期間があった場合又は運賃改定があった場合等特記すべき事項について、変更年月日又は期間及びその内容を記載すること。
- 各運行系統のキロ程、輸送人員、輸送人キロ、運送収入、実車走行キロ、運送雑収及び営業外収益の合計欄については必ず記載すること。
- 市町村による回数券購入等の有無は、運送収入に含まれるものの有無について記載すること。

事業者名	南越後交通バス株式会社	
運行計画担当部門	(担当部門の名称) 乗合営業部	(責任者役職・氏名) 部長代理 武藤 文昭
補助金担当部門	(担当部門の名称) 乗合営業部乗合バス課	(責任者役職・氏名) 課長 関 正太

運行系統別輸送実績及び平均乗車密度算定表（令和 7 年度）

運行系統							年間輸送実績					経常収益			経常費用	平均乗車密度算定			輸送量 (A) × (G)	市町村による回数券購入等の有無	備 考
申請 番号	運 行 系統名	起 点	主 な 経由地	終 点	キロ程 (km)	運行 回数 (A) (回)	輸送人員 (人)	1 人平均 乗車キロ (km)	輸 送 人キロ (人・km)	運送収入 (B) (円)	実車走行 キ ロ (C) (km)	運送雑収 (D) (円)	営業外 収 益 (E) (円)	計 (B) + (D) + (E)	1 系統当り 経常費用 (円)	運賃改定前 適用 運賃改定後 適用 の平均賃率 × 日数 十 の平均賃率 × 日数 総適用日数	平 均 賃 率 (F) (円)	平均乗車 密 度 (B) / (C) / (F) (G)			
南越2	十日町～中里～津南	十日町車庫前	中里	津南営業所前	19. 8	8. 0	53, 826	12. 7	683, 585. 3	24, 254, 407	83, 862. 6	208, 654	65, 359	24, 528, 421	31, 701, 739		35. 65	8. 1	64. 8	有・ 無	
南越3	十日町～宮中～津南	十日町車庫前	宮 中	津南営業所前	21. 3	3. 0	28, 370	14. 4	408, 529. 7	13, 546, 687	35, 385. 1	116, 538	36, 504	13, 699, 729	13, 376, 259		34. 06	11. 2	33. 6	有・ 無	
南越4	湯沢～森宮野原	湯沢車庫前	清津峡入口	森宮野原駅前	40. 0	4. 0	16, 307	17. 4	283, 743. 9	8, 657, 764	54, 973. 9	91, 470	20, 165	8, 769, 399	20, 796, 619		29. 87	5. 2	20. 8	有・ 無	
合計					81. 1		98, 503		1, 375, 859	46, 458, 857	174, 221. 5	416, 663	122, 029	46, 997, 549	65, 874, 617						

[記載要領]

1. この書類は、補助対象期間（補助金交付要綱第5条で定める期間）の実績について、補助対象期間の末日現在における状態に応じて、運行系統ごとに作成すること（補助対象系統のみ記載すること）。

2. 申請番号は、地域公共交通計画認定申請書の申請番号と同一のものとすること。

3. 起点及び終点は停留所名をもって記載し、主な経由地は他の運行系統と区別できる停留所名をもって記載し、キロ程は小数点以下第1位まで記載すること。

4. 運行回数は、補助対象期間における1日の平均を小数点第1位（第2位以下切り捨て）まで算出して記載すること。なお1往復を運行回数1回とし、循環系統の場合は、1循環で運行回数1回とする。

5. 1人平均乗車キロは、運行系統ごとに実態調査に基づいて記載すること。

6. 輸送人キロは、輸送人員×1人平均乗車キロにより算出すること。

7. 運送収入は、当該運行系統の補助対象期間の運送収入について、原則として年1回以上実態調査を実施し、その結果により算出すること。また、実態調査日についても記載すること。

8. 実車走行キロは、小数点第1位（第2位以下切り捨て）まで算出して記載すること。

9. 1系統当たり経常費用は、補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用に当該系統の実車走行キロを乗じたものとする。

10. 平均賃率は、停留所相互間総運賃額÷停留所相互間総キロにより銭単位まで算出すること（銭未満切捨て）。ただし、補助対象期間中に運賃改定があった場合の当該運行系統の平均賃率は、表中の計算式により算出すること。なお、この場合において、ストライキ、積雪等の理由によりバスが運行されなかった日は適用日数から除くものとする。

11. 平均乗車密度は(B)÷(C)÷(F)と連算し、その値について、小数点第1位（第2位以下切り捨て）まで算出すること。

12. 備考欄には、補助対象期間中に運行回数の変更があった場合、ストライキ、積雪等の理由によりバスが運行されなかった期間があった場合又は運賃改定があった場合等特記すべき事項について、変更年月日又は期間及びその内容を記載すること。

13. 各運行系統のキロ程、輸送人員、輸送人キロ、運送収入、実車走行キロ、運送雑収及び営業外収益の合計欄については必ず記載すること。

14. 市町村による回数券購入等の有無は、運送収入に含まれるものの有無について記載すること。

表3 運行回数3回以上の要件緩和を希望する系統の概要

南越後交通バス株式会社

[illegible]

表4 広域行政圏の中心市町村に準ずるとして新たに指定を受けようとする市町村の概要

(事業者名)南越後交通バス株式会社

[illegible]

路線図(越後交通株式会社)

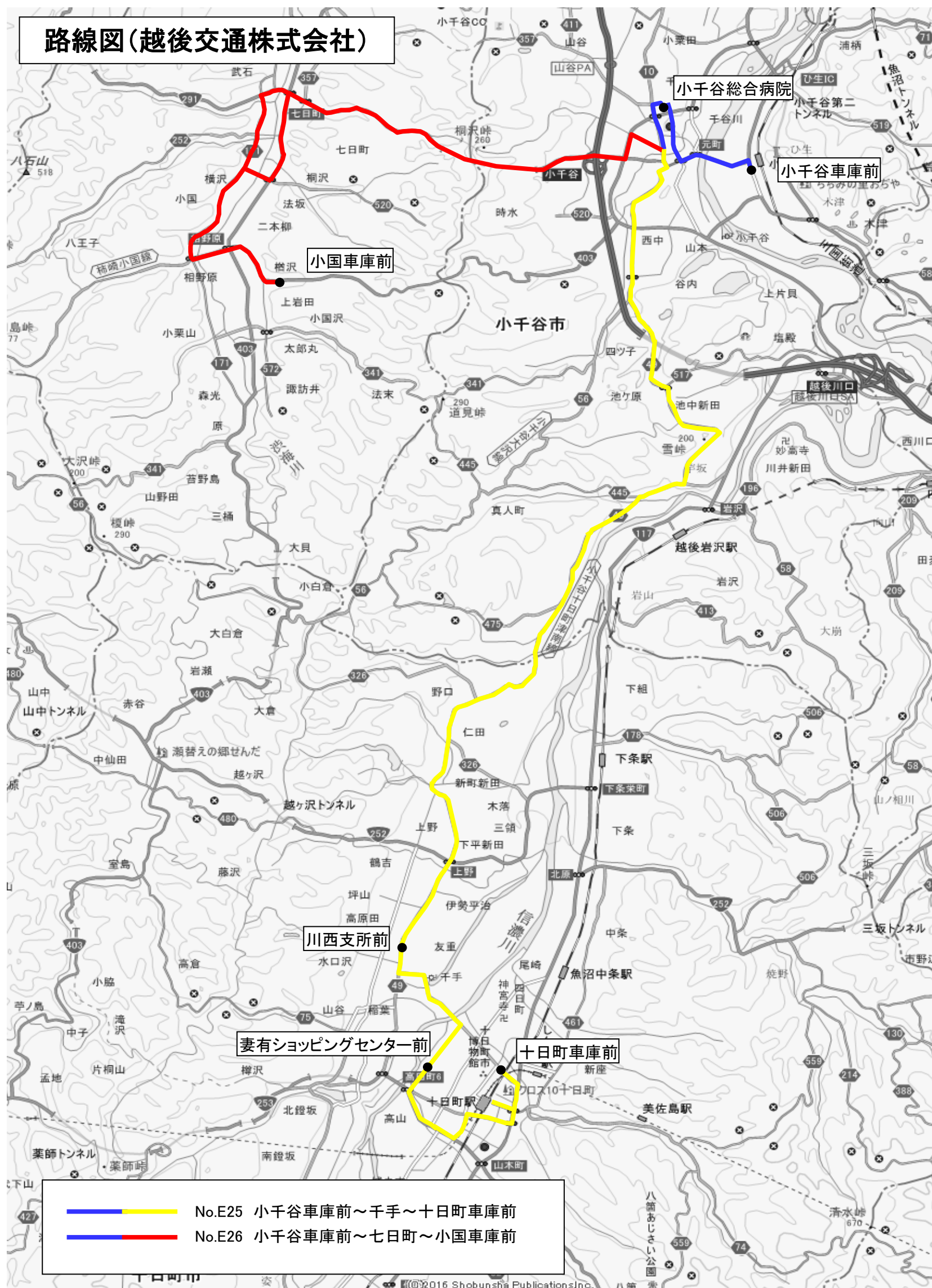
長岡駅前

小千谷病院

十日町車庫前

- No.E13-1 長岡駅前～小千谷・十日町病院～十日町車庫前
- No.E13-2 長岡駅前～小千谷・十日町駅西口～十日町車庫前
- No.E13-3 長岡駅前～小千谷病院・十日町病院～十日町車庫前

路線図(越後交通株式会社)



路線図

南越後交通バス株式会社

The map shows two bus routes starting from Jitsun Bus Station (津南営業所前) and ending at Tsurumai Bus Station (十日町車庫前). The blue route passes through Yamazaki (山崎), Nakayama (中里支所前), and Utsunomiya (土市駅前). The green route passes through Miyakawa (宮中三叉路) and Utsunomiya (土市駅前). Both routes pass through Tsurumai (津南).

Legend:

- Blue line: 十日町車庫前～中里～津南営業所前線
- Green line: 十日町車庫前～宮中～津南営業所前線

Key locations and landmarks shown on the map include:

- Tsurumai (津南)
- Miyakawa (宮中三叉路)
- Yamazaki (山崎)
- Nakayama (中里支所前)
- Utsunomiya (土市駅前)
- Tsurumai (土市駅)
- Jitsun Bus Station (津南営業所前)
- Shirane Tunnel (薬師峠トンネル)
- Shirane Mountain (権現山)
- Shirane River (津川)
- Shirane Lake (津沼)
- Shirane Dam (津沼ダム)
- Shirane Bridge (津沼橋)
- Shirane Station (津沼駅)
- Shirane Elementary School (津沼小学校)
- Shirane Junior High School (津沼中学校)
- Shirane High School (津沼高等学校)
- Shirane University (津沼大学)
- Shirane National Park (津沼国立公園)
- Shirane Wildlife Refuge (津沼野生動物保護区)
- Shirane Cultural Heritage Site (津沼文化遺産地区)
- Shirane Natural Monument (津沼自然記念物)
- Shirane Quaternary Research Center (津沼第四紀研究所)
- Shirane Museum of Nature (津沼自然博物館)
- Shirane Botanical Garden (津沼植物園)
- Shirane Zoo (津沼動物園)
- Shirane Aquarium (津沼水族館)
- Shirane Planetarium (津沼プラネタリウム)
- Shirane Observatory (津沼天文台)
- Shirane Space Center (津沼宇宙センター)
- Shirane Science Center (津沼科学センター)
- Shirane Technology Center (津沼技術センター)
- Shirane Innovation Hub (津沼イノベーションハブ)
- Shirane Startup Incubator (津沼スタートアップインキュベーター)
- Shirane Venture Capital Fund (津沼ベンチャーキャピタルファンド)
- Shirane Angel Network (津沼エンジェルネットワーク)
- Shirane Accelerator Program (津沼アクセラレータープログラム)
- Shirane Seed Fund (津沼シードファンド)
- Shirane Early Stage Fund (津沼早期段階基金)
- Shirane Growth Equity Fund (津沼成長株権基金)
- Shirane Private Equity Fund (津沼私募股权基金)
- Shirane Real Estate Fund (津沼不動産基金)
- Shirane Infrastructure Fund (津沼基础设施基金)
- Shirane Social Impact Fund (津沼社会影响力基金)
- Shirane Environmental Fund (津沼环境基金)
- Shirane Education Fund (津沼教育基金)
- Shirane Healthcare Fund (津沼医疗健康基金)
- Shirane Financial Services Fund (津沼金融服务基金)
- Shirane Consumer Goods Fund (津沼消费品基金)
- Shirane Industrial Fund (津沼工业基金)
- Shirane Energy Fund (津沼能源基金)
- Shirane Materials Fund (津沼材料基金)
- Shirane Chemicals Fund (津沼化学基金)
- Shirane Pharmaceuticals Fund (津沼制药基金)
- Shirane Biotechnology Fund (津沼生物技术基金)
- Shirane Artificial Intelligence Fund (津沼人工智能基金)
- Shirane Robotics Fund (津沼机器人基金)
- Shirane Space Exploration Fund (津沼太空探索基金)
- Shirane Quantum Computing Fund (津沼量子计算基金)
- Shirane Blockchain Fund (津沼区块链基金)
- Shirane Cryptocurrency Fund (津沼加密货币基金)
- Shirane Digital Marketing Fund (津沼数字营销基金)
- Shirane E-commerce Fund (津沼电子商务基金)
- Shirane Fintech Fund (津沼金融科技基金)
- Shirane Proptech Fund (津沼房地产科技基金)
- Shirane AgriTech Fund (津沼农业科技基金)
- Shirane EdTech Fund (津沼教育科技基金)
- Shirane HealthTech Fund (津沼医疗科技基金)
- Shirane FinTech Fund (津沼金融科技基金)
- Shirane InsurTech Fund (津沼保险科技基金)
- Shirane RegTech Fund (津沼监管科技基金)
- Shirane LegalTech Fund (津沼法律科技基金)
- Shirane HR Tech Fund (津沼人力资源科技基金)
- Shirane Cybersecurity Fund (津沼网络安全基金)
- Shirane Data Analytics Fund (津沼数据分析基金)
- Shirane Cloud Computing Fund (津沼云计算基金)
- Shirane Software Development Fund (津沼软件开发基金)
- Shirane Hardware Manufacturing Fund (津沼硬件制造基金)
- Shirane Electronics Fund (津沼电子基金)
- Shirane Telecommunications Fund (津沼电信基金)
- Shirane Media Fund (津沼媒体基金)
- Shirane Entertainment Fund (津沼娱乐基金)
- Shirane Gaming Fund (津沼游戏基金)
- Shirane Sports Fund (津沼体育基金)
- Shirane Music Fund (津沼音乐基金)
- Shirane Film Fund (津沼电影基金)
- Shirane Television Fund (津沼电视基金)
- Shirane Radio Fund (津沼广播基金)
- Shirane Journalism Fund (津沼新闻基金)
- Shirane Publishing Fund (津沼出版基金)
- Shirane Design Fund (津沼设计基金)
- Shirane Architecture Fund (津沼建筑基金)
- Shirane Engineering Fund (津沼工程基金)
- Shirane Construction Fund (津沼建设基金)
- Shirane Manufacturing Fund (津沼制造基金)
- Shirane Logistics Fund (津沼物流基金)
- Shirane Transportation Fund (津沼运输基金)
- Shirane Aviation Fund (津沼航空基金)
- Shirane Maritime Fund (津沼海运基金)
- Shirane Railways Fund (津沼铁路基金)
- Shirane Road Transport Fund (津沼道路运输基金)
- Shirane Air Transport Fund (津沼空运基金)
- Shirane Sea Transport Fund (津沼海运基金)
- Shirane Pipeline Fund (津沼管道基金)
- Shirane Power Generation Fund (津沼发电基金)
- Shirane Electricity Distribution Fund (津沼电力分配基金)
- Shirane Gas Distribution Fund (津沼燃气分配基金)
- Shirane Water Supply Fund (津沼供水基金)
- Shirane Sewerage Fund (津沼污水处理基金)
- Shirane Waste Management Fund (津沼废物管理基金)
- Shirane Recycling Fund (津沼回收基金)
- Shirane Circular Economy Fund (津沼循环经济基金)
- Shirane Green Building Fund (津沼绿色建筑基金)
- Shirane Smart City Fund (津沼智慧城市基金)
- Shirane Digital Transformation Fund (津沼数字化转型基金)
- Shirane Industry 4.0 Fund (津沼工业4.0基金)
- Shirane Automation Fund (津沼自动化基金)
- Shirane Robotics Fund (津沼机器人基金)
- Shirane AI Fund (津沼人工智能基金)
- Shirane Big Data Fund (津沼大数据基金)
- Shirane Cloud Fund (津沼云计算基金)
- Shirane IoT Fund (津沼物联网基金)
- Shirane Blockchain Fund (津沼区块链基金)
- Shirane Cryptocurrency Fund (津沼加密货币基金)
- Shirane Digital Marketing Fund (津沼数字营销基金)
- Shirane E-commerce Fund (津沼电子商务基金)
- Shirane Fintech Fund (津沼金融科技基金)
- Shirane InsurTech Fund (津沼保险科技基金)
- Shirane RegTech Fund (津沼监管科技基金)
- Shirane LegalTech Fund (津沼法律科技基金)
- Shirane HR Tech Fund (津沼人力资源科技基金)
- Shirane Cybersecurity Fund (津沼网络安全基金)
- Shirane Data Analytics Fund (津沼数据分析基金)
- Shirane Cloud Computing Fund (津沼云计算基金)
- Shirane Software Development Fund (津沼软件开发基金)
- Shirane Hardware Manufacturing Fund (津沼硬件制造基金)
- Shirane Electronics Fund (津沼电子基金)
- Shirane Telecommunications Fund (津沼电信基金)
- Shirane Media Fund (津沼媒体基金)
- Shirane Entertainment Fund (津沼娱乐基金)
- Shirane Gaming Fund (津沼游戏基金)
- Shirane Sports Fund (津沼体育基金)
- Shirane Music Fund (津沼音乐基金)
- Shirane Film Fund (津沼电影基金)
- Shirane Television Fund (津沼电视基金)
- Shirane Radio Fund (津沼广播基金)
- Shirane Journalism Fund (津沼新闻基金)
- Shirane Publishing Fund (津沼出版基金)
- Shirane Design Fund (津沼设计基金)
- Shirane Architecture Fund (津沼建筑基金)
- Shirane Engineering Fund (津沼工程基金)
- Shirane Construction Fund (津沼建设基金)
- Shirane Manufacturing Fund (津沼制造基金)
- Shirane Logistics Fund (津沼物流基金)
- Shirane Transportation Fund (津沼运输基金)
- Shirane Aviation Fund (津沼航空基金)
- Shirane Maritime Fund (津沼海运基金)
- Shirane Railways Fund (津沼铁路基金)
- Shirane Road Transport Fund (津沼道路运输基金)
- Shirane Air Transport Fund (津沼空运基金)
- Shirane Sea Transport Fund (津沼海运基金)
- Shirane Pipeline Fund (津沼管道基金)
- Shirane Power Generation Fund (津沼发电基金)
- Shirane Electricity Distribution Fund (津沼电力分配基金)
- Shirane Gas Distribution Fund (津沼燃气分配基金)
- Shirane Water Supply Fund (津沼供水基金)
- Shirane Sewerage Fund (津沼污水处理基金)
- Shirane Waste Management Fund (津沼废物管理基金)
- Shirane Recycling Fund (津沼回收基金)
- Shirane Circular Economy Fund (津沼循环经济基金)
- Shirane Green Building Fund (津沼绿色建筑基金)
- Shirane Smart City Fund (津沼智慧城市基金)
- Shirane Digital Transformation Fund (津沼数字化转型基金)
- Shirane Industry 4.0 Fund (津沼工业4.0基金)
- Shirane Automation Fund (津沼自动化基金)
- Shirane Robotics Fund (津沼机器人基金)
- Shirane AI Fund (津沼人工智能基金)
- Shirane Big Data Fund (津沼大数据基金)
- Shirane Cloud Fund (津沼云计算基金)
- Shirane IoT Fund (津沼物联网基金)
- Shirane Blockchain Fund (津沼区块链基金)
- Shirane Cryptocurrency Fund (津沼加密货币基金)
- Shirane Digital Marketing Fund (津沼数字营销基金)
- Shirane E-commerce Fund (津沼电子商务基金)
- Shirane Fintech Fund (津沼金融科技基金)
- Shirane InsurTech Fund (津沼保险科技基金)
- Shirane RegTech Fund (津沼监管科技基金)
- Shirane LegalTech Fund (津沼法律科技基金)
- Shirane HR Tech Fund (津沼人力资源科技基金)
- Shirane Cybersecurity Fund (津沼网络安全基金)
- Shirane Data Analytics Fund (津沼数据分析基金)
- Shirane Cloud Computing Fund (津沼云计算基金)
- Shirane Software Development Fund (津沼软件开发基金)
- Shirane Hardware Manufacturing Fund (津沼硬件制造基金)
- Shirane Electronics Fund (津沼电子基金)
- Shirane Telecommunications Fund (津沼电信基金)
- Shirane Media Fund (津沼媒体基金)
- Shirane Entertainment Fund (津沼娱乐基金)
- Shirane Gaming Fund (津沼游戏基金)
- Shirane Sports Fund (津沼体育基金)
- Shirane Music Fund (津沼音乐基金)
- Shirane Film Fund (津沼电影基金)
- Shirane Television Fund (津沼电视基金)
- Shirane Radio Fund (津沼广播基金)
- Shirane Journalism Fund (津沼新闻基金)
- Shirane Publishing Fund (津沼出版基金)
- Shirane Design Fund (津沼设计基金)
- Shirane Architecture Fund (津沼建筑基金)
- Shirane Engineering Fund (津沼工程基金)
- Shirane Construction Fund (津沼建设基金)
- Shirane Manufacturing Fund (津沼制造基金)
- Shirane Logistics Fund (津沼物流基金)
- Shirane Transportation Fund (津沼运输基金)
- Shirane Aviation Fund (津沼航空基金)
- Shirane Maritime Fund (津沼海运基金)
- Shirane Railways Fund (津沼铁路基金)
- Shirane Road Transport Fund (津沼道路运输基金)
- Shirane Air Transport Fund (津沼空运基金)
- Shirane Sea Transport Fund (津沼海运基金)
- Shirane Pipeline Fund (津沼管道基金)
- Shirane Power Generation Fund (津沼发电基金)
- Shirane Electricity Distribution Fund (津沼电力分配基金)
- Shirane Gas Distribution Fund (津沼燃气分配基金)
- Shirane Water Supply Fund (津沼供水基金)
- Shirane Sewerage Fund (津沼污水处理基金)
- Shirane Waste Management Fund (津沼废物管理基金)
- Shirane Recycling Fund (津沼回收基金)
- Shirane Circular Economy Fund (津沼循环经济基金)
- Shirane Green Building Fund (津沼绿色建筑基金)
- Shirane Smart City Fund (津沼智慧城市基金)
- Shirane Digital Transformation Fund (津沼数字化转型基金)
- Shirane Industry 4.0 Fund (津沼工业4.0基金)
- Shirane Automation Fund (津沼自动化基金)
- Shirane Robotics Fund (津沼机器人基金)
- Shirane AI Fund (津沼人工智能基金)
- Shirane Big Data Fund (津沼大数据基金)
- Shirane Cloud Fund (津沼云计算基金)
- Shirane IoT Fund (津沼物联网基金)
- Shirane Blockchain Fund (津沼区块链基金)
- Shirane Cryptocurrency Fund (津沼加密货币基金)
- Shirane Digital Marketing Fund (津沼数字营销基金)
- Shirane E-commerce Fund (津沼电子商务基金)
- Shirane Fintech Fund (津沼金融科技基金)
- Shirane InsurTech Fund (津沼保险科技基金)
- Shirane RegTech Fund

路線図

南越後交通バス株式会社

The map shows two bus routes starting from Jitsun Bus Office (津南営業所前) and ending at Jitsun Station (十日町駅前). The blue route goes via Nakaguchi (宮中三叉路), Yamazaki (山崎), Nakamura Branch (中里支所前), and Tsuchi City (土市駅). The green route goes via Nakaguchi (宮中三叉路) and Tsuchi City (土市駅). Both routes pass through Jinan (津南).

Legend:

- Blue line: 十日町駅前～中里～津南営業所前線
- Green line: 十日町駅前～宮中～津南営業所前線

Key locations and landmarks labeled on the map include:

- 十日町駅前 (Jitsun Station)
- 本町1丁目 (Honcho 1-chome)
- 土市駅前 (Tsuchi City Station)
- 越後水沢駅 (Echigo Mizusawa Station)
- 中里支所前 (Nakamura Branch)
- 山崎 (Yamazaki)
- 宮中三叉路 (Miyakuni Sanjichu)
- 津南営業所前 (Jitsun Bus Office)
- 津南 (Jitsun)
- 越後田中駅 (Echigo Tanaka Station)
- 飯山線 (Iijima Line)
- 津南駅 (Jitsun Station)
- 中魚沼郡 (Nakanishina-gun)
- 高野山 (Takano-yama)
- 当間山 (Tsunamiyama)
- 伊達原 (Itada-hara)
- 有倉 (Aikura)
- 薬師峠トンネル (Yasui-toge Tunnel)
- 横観山 (Yokokan-yama)
- まっだい駅 (Maddai Station)
- 253号国道 (National Route 253)
- 353号県道 (Prefectural Route 353)
- 405号県道 (Prefectural Route 405)
- 117号国道 (National Route 117)

路線図

南越後交通バス株式会社

十町車庫前

十町駅前

本町1丁目

土市駅前

土市駅

越後水沢駅

宮中三叉路

山崎

中里支所前

津南営業所前

津南

中魚沼郡

中津川

高野山

当間山

越後田中駅

飯山線

津南駅

405

353

253

薬師峠トンネル

横親山

伊達原

300

400

500

600

700

800

900

1000

1100

1200

1300

1400

1500

1600

1700

1800

1900

2000

2100

2200

2300

2400

2500

2600

2700

2800

2900

3000

3100

3200

3300

3400

3500

3600

3700

3800

3900

4000

4100

4200

4300

4400

4500

4600

4700

4800

4900

5000

5100

5200

5300

5400

5500

5600

5700

5800

5900

6000

6100

6200

6300

6400

6500

6600

6700

6800

6900

7000

7100

7200

7300

7400

7500

7600

7700

7800

7900

8000

8100

8200

8300

8400

8500

8600

8700

8800

8900

9000

9100

9200

9300

9400

9500

9600

9700

9800

9900

10000

10100

10200

10300

10400

10500

10600

10700

10800

10900

11000

11100

11200

11300

11400

11500

11600

11700

11800

11900

12000

12100

12200

12300

12400

12500

12600

12700

12800

12900

13000

13100

13200

13300

13400

13500

13600

13700

13800

13900

14000

14100

14200

14300

14400

14500

14600

14700

14800

14900

15000

15100

15200

15300

15400

15500

15600

15700

15800

15900

16000

16100

16200

16300

16400

16500

16600

16700

16800

16900

17000

17100

17200

17300

17400

17500

17600

17700

17800

17900

18000

18100

18200

18300

18400

18500

18600

18700

18800

18900

19000

19100

19200

19300

19400

19500

19600

19700

19800

19900

20000

20100

20200

20300

20400

20500

20600

20700

20800

20900

21000

21100

21200

21300

21400

21500

21600

21700

21800

21900

22000

22100

22200

22300

22400

22500

22600

22700

22800

22900

23000

23100

23200

23300

23400

23500

23600

23700

23800

23900

24000

24100

24200

24300

24400

24500

24600

24700

24800

24900

25000

25100

25200

25300

25400

25500

25600

25700

25800

25900

26000

26100

26200

26300

26400

26500

26600

26700

26800

26900

27000

27100

27200

27300

27400

27500

27600

27700

27800

27900

28000

28100

28200

28300

28400

28500

28600

28700

28800

28900

29000

29100

29200

29300

29400

29500

29600

29700

29800

29900

30000

30100

30200

30300

30400

30500

30600

30700

30800

30900

31000

31100

31200

31300

31400

31500

31600

31700

31800

31900

32000

32100

32200

32300

32400

32500

32600

32700

32800

32900

33000

33100

33200

33300

33400

33500

33600

33700

33800

33900

34000

34100

34200

34300

34400

34500

34600

34700

34800

34900

35000

35100

35200

35300

35400

35500

35600

35700

35800

35900

36000

36100

36200

36300

36400

36500

36600

36700

36800

36900

37000

37100

37200

37300

37400

37500

37600

37700

37800

37900

38000

38100

38200

38300

38400

38500

38600

路線図

南越後交通バス株式会社

十町車庫前
十町駅前
本町1丁目
土市駅前
土市駅
越後水沢駅
中里支所前
山崎
宮中三叉路
津南営業所前
津南

——— 十町車庫前～中里～津南営業所前 線
——— 十町車庫前～宮中～津南営業所前 線

路線図

南越後交通バス株式会社

The map shows two bus routes starting from Jitsun Bus Office (津南営業所前) and ending at Jitsun Station (十日町駅前). The blue route goes via Nakaguchi (中里支所前), while the green route goes via Miyakawa (宮中三叉路). Both routes pass through Taniyama (山崎) and Tsunan (津南).

Legend:

- Blue line: 十日町駅前～中里～津南営業所前線
- Green line: 十日町駅前～宮中～津南営業所前線

Key locations and landmarks labeled on the map include:

- 十日町駅前 (Jitsun Station)
- 本町1丁目
- 土市駅前 (Tsuichi Station)
- 越後水沢駅 (Echigo Mizusawa Station)
- 中里支所前 (Nakaguchi Branch Office)
- 山崎 (Yamazaki)
- 津南 (Tsunan)
- 津南営業所前 (Tsunan Bus Office)
- 越後田中駅 (Echigo Tanaka Station)
- 坂山線 (Sakayama Line)
- 津南駅 (Tsunan Station)
- 中魚沼郡 (Nakanishina District)
- 高野山 (Takano-yama)
- 当間山 (Tōman-yama)
- 伊達原 (Itada-hara)
- 有倉 (Aikura)
- 薬師峠トンネル (Yasui-toge Tunnel)
- 横親山 (Yokoshin-yama)
- まっだい駅 (Maddai Station)
- 253号国道 (National Route 253)
- 353号県道 (Prefectural Route 353)
- 405号県道 (Prefectural Route 405)
- 117号市道 (City Route 117)

[illegible][illegible][illegible][illegible]

路線図

南越後交通バス株式会社

十町車庫前
十町駅前
本町1丁目
土市駅前
土市駅
越後水沢駅
中里支所前
山崎
宮中三叉路
津南営業所前
津南

——— 十町車庫前～中里～津南営業所前 線
——— 十町車庫前～宮中～津南営業所前 線

路線図

南越後交通バス株式会社

The map shows two bus routes starting from Jitsun Bus Stop (津南営業所前) at the bottom left. The blue route goes through Yamaoka (山崎), Nakamura Branch (中里支所前), Tsuchi City Station (土市駅前), Honcho 1-chome (本町1丁目), and ends at Jitsun Station (十日町駅前). The green route branches off from the blue route at Nakamura Branch, passing Miyakawa (宮中三叉路) and ending at Jitsun Station. The map includes topographical features like mountains (e.g., 横尾山, 当間山) and rivers (e.g., 津川, 伊達原).

十日町車庫前
十日町駅前
本町1丁目
土市駅前
宮中三叉路
山崎
中里支所前
津南営業所前
津南

——— 十日町車庫前～中里～津南営業所前 線
——— 十日町車庫前～宮中～津南営業所前 線

路線図

南越後交通バス株式会社

The map shows two bus routes starting from Jitsun Bus Stop (津南営業所前) at the bottom left. The blue route goes through Yamaoka (山崎), Nakamura Branch (中里支所前), Tsuchi City Station (土市駅前), Honcho 1-chome (本町1丁目), and ends at Jitsun Station (十日町駅前). The green route branches off from the blue route at Nakamura Branch, passing through Miyakawa (宮中三叉路) and ending at Jitsun Station. The map includes topographical features like mountains (e.g., 権現山, 当間山) and rivers (e.g., 津川, 伊達原).

十日町車庫前
十日町駅前
本町1丁目
土市駅前
土市駅
越後水沢駅
宮中三叉路
山崎
中里支所前
津南営業所前
津南

——— 十日町車庫前～中里～津南営業所前 線
——— 十日町車庫前～宮中～津南営業所前 線

路線図

南越後交通バス株式会社

The map shows two bus routes starting from Jitsun Bus Office (津南営業所前) and ending at Jitsun Station (十日町駅前). The blue route goes via Yamanaka (山中), Nakagami Branch (中里支所前), and Taniyama (土市駅). The green route goes via Miyakawa (宮中三叉路).

Legend:

- Blue line: 十日町駅前～中里～津南営業所前線
- Green line: 十日町駅前～宮中～津南営業所前線

Key locations and landmarks labeled on the map include:

- 津南営業所前 (Jitsun Bus Office)
- 津南 (Tsunan)
- 山崎 (Yamanaka)
- 宮中三叉路 (Miyakawa Junction)
- 中里支所前 (Nakagami Branch)
- 土市駅 (Taniyama Station)
- 本町1丁目 (Honcho 1-chome)
- 十日町駅前 (Jitsun Station)
- 十日町車庫前 (Jitsun Depot)

Geographical features like mountains (e.g., 横尾山, 高野山, 当間山) and rivers (e.g., 津川, 伊達原) are also shown.

路線図

南越後交通バス株式会社



別紙 生産性向上の取組

都道府県	運行予定者名	番号	運行系統名	系統毎の取組	取組の実施主体	効果目標	実施に向けたスケジュール	実施時期
新潟県	越後交通株式会社	E13	長岡～十日町	⑤、⑪	越後交通株式会社	R7年度収支率101%の384,780円増加を目標	実施時期までに検討	令和9年春
	越後交通株式会社	E25	小千谷～十日町	⑤、⑪	越後交通株式会社	R7年度収支率101%の206,554円増加を目標	実施時期までに検討	令和9年春
	南越後交通バス株式会社	南越2	十日町～中里～津南	⑤⑦	南越後交通バス株式会社	運送費用の削減、関係路線と連携し輸送人員増加に努め、1%以上の収支改善を目標とする。	令和9年1月頃までに検討	令和9年4月実施予定
	南越後交通バス株式会社	南越3	十日町～宮中～津南	⑤⑦	南越後交通バス株式会社	運送費用の削減、関係路線と連携し輸送人員増加に努め、1%以上の収支改善を目標とする。	令和9年1月頃までに検討	令和9年4月実施予定
	南越後交通バス株式会社	南越4	湯沢～森宮野原	⑤⑦	南越後交通バス株式会社	運送費用の削減、関係路線と連携し輸送人員増加に努め、1%以上の収支改善を目標とする。	令和9年1月頃までに検討	令和9年4月実施予定

系統毎の取組
ダイヤ調整 ⑤競合路線との時刻調整 ⑦ダイヤ改正（路線バスとの乗継ダイヤの設定） 運賃、企画乗車券 ⑪1日乗り放題券の活用による輸送人員の拡大